

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	統括部局：学長室	担当部局：学長室・教務部
<b>大項目</b>	<b>11 教員・教員組織（研究科）※記述内容は学部と同じ。</b>	
<b>中項目</b>		
<b>小項目</b>	11.0.1 大学として求める教員像および教員組織の編制方針を明確に定めているか。	
<b>要素</b>	教員に求める能力・資質等の明確化 教員構成の明確化 教員の組織的な連携体制と教育研究に係る責任の所在の明確化	
<b>小項目</b>	11.0.2 学部・研究科等の教育課程に相応しい教員組織を整備しているか。	
<b>要素</b>	編制方針に沿った教員組織の整備 授業科目と担当教員の適合性を判断する仕組みの整備 研究科担当教員の資格の明確化と適正配置（院・専院）	
<b>小項目</b>	11.0.3 教員の募集・採用・昇格は適切に行われているか。	
<b>要素</b>	教員の募集・採用・昇格等に関する規程および手続きの明確化 規程等に従った適切な教員人事	
<b>小項目</b>	11.0.4 教員の資質の向上を図るための方策を講じているか。	
<b>要素</b>	教員の教育研究活動等の評価の実施 ファカルティ・ディベロップメント（FD）の実施状況と有効性	

## ○2009年度からの目標

1. 求める能力・資格等の明確化のため、教員の活動点検・評価制度の運用を開始する。
2. 本学にふさわしいS T比を提示し、「KG学士力」の質を大学として保証するため適切な改善を行う。
3. 高等教育推進センターを設置し、授業に関わる相談・改善、教員研修システムの開発・実施など、全学的にFD活動を推進する。

## ○指標

1. 2009年度末までに人事考課（教員）検討委員会の答申を作成し、大学評議会、理事会の承認を得る。
2. 2009年度末までに望ましいS T比の改善策を検討委員会において答申作成し、2010年度上期中に大学評議会、理事会の承認を得る。
3. 2009年度下期中に高等教育推進センター設置について承認を受け、2010年4月同センターを設置する。